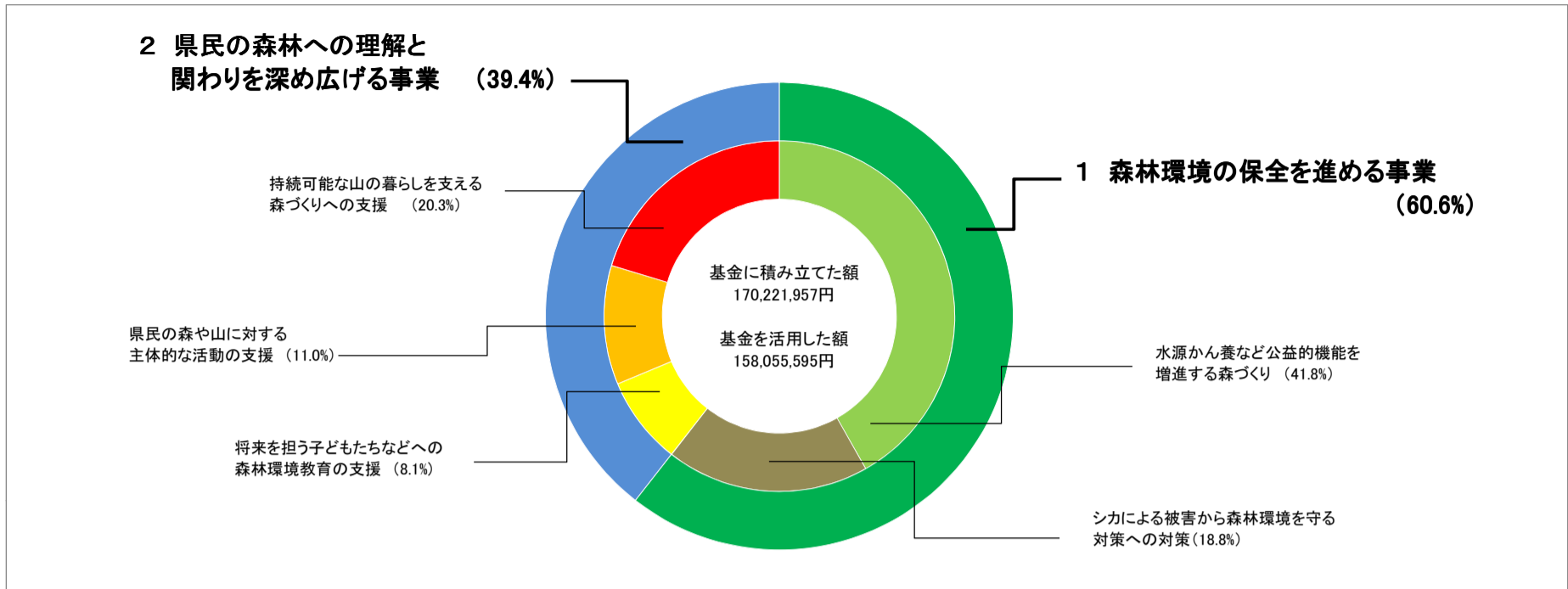


平成26年度 森林環境税の活用について（決算額）

県民の皆様からお預かりした森林環境税で、森林の公益的機能を高めるための間伐や、シカ被害対策などの「1 森林環境の保全を進める事業」と、小中学校などで行われる森林環境教育や「こうち山の日」の取り組み、公共的施設の木質化などの「2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業」の2つの事業を柱に取り組みました。



[内 訳]

(一) 一般財源 (入) 繰入金 (財) 財産収入 (寄) 寄附金収入

■基金に積み立てた額		170,221,957 円	
積立金	決算額	内容	内訳
森林環境保全基金積立金	170,221,957 円	森林環境保全のための森林環境税の経理を区分するとともに、森林環境税による事業を計画的、効率的に実施するため、その税収相当額を基金に積み立てました。	森林環境保全基金積立額 170,221,957 円
	(一) 169,891,369 円		・森林環境保全基金造成額 169,891,369 円
	(財) 320,588 円		・運用益積立額 320,588 円
	(寄) 10,000 円		・寄附金積立額 10,000 円

(一) 一般財源 (入) 繰入金 (財) 財産収入

■基金を活用した額		158,055,595 円	
事業名(担当課名)	決算額	内容	内訳
1 森林環境の保全を進める事業	95,713,230 円		
	(入) 95,713,230 円		
60.6%			
(1) 水源かん養など公益的機能を増進する森づくり	66,074,750 円		
	(入) 66,074,750 円		
森林整備			
①公益林保全整備事業	35,983,200 円	水源かん養機能等公益的機能が高い人工林(11~60年生)の保育間伐を推進することで、荒廃森林の発生を防止し、森林の持つ公益的機能が効果的に発揮されるよう森林の整備を行いました。	公益林保全整備事業費補助金 35,983,200 円
(林業振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 35,983,200 円		
②みどりの環境整備支援事業	30,091,550 円	CO2吸収機能の高い人工林(11~45年生)の除間伐を促進しました。	みどりの環境整備支援交付金 30,091,550 円
(林業振興・環境部 木材増産推進課)	(入) 30,091,550 円		
(2) シカによる被害から森林環境を守る対策への支援	29,638,480 円		
	(入) 29,638,480 円		
シカ被害対策			
③集落ぐるみ捕獲推進事業	20,560,000 円	県内の広範囲に生息するシカの個体数調整のため、シカ被害を受けている集落に対し、シカ捕獲のためのくくりわなを配布しました。	集落ぐるみ捕獲推進事業経費 20,560,000 円
(産業振興推進部 鳥獣対策課)	(入) 20,560,000 円		
④希少野生植物食害対策事業	9,078,480 円	ニホンジカによる希少野生植物の食害被害を防止するため、現状調査や防護ネットを設置しました。	調査業務委託料 2,440,800 円 防護柵設置業務委託料 1,350,000 円 防護柵設置箇所モニタリング調査委託料 5,287,680 円
(林業振興・環境部 環境共生課)	(入) 9,078,480 円		
2 県民の森林への理解と関わりを深め広げる事業	62,342,365 円		
	(入) 62,342,365 円		
39.4%			
(1) 将来を担う子どもたちなどへの森林環境教育の支援	12,831,148 円		
	(入) 12,831,148 円		
森林環境教育			
⑤山の学習支援事業	11,134,569 円	小中学校が行う森林環境教育を支援しました。	山の学習支援事業費補助金 11,134,569 円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 11,134,569 円		
⑥森林環境保全事業	1,081,320 円	都市部に在住する子どもたちに森林保全の重要性を体験を通じて理解してもらい、森林保全を支援する人材を育成しました。	事務費 1,081,320 円
(教育委員会事務局 高等学校課)	(入) 1,081,320 円		
⑦環境学習推進事業	615,259 円	自然体験活動指導者の養成研修等を行いました。	指導者養成研修等委託料 388,720 円 事務費 226,539 円
(教育委員会事務局 生涯学習課)	(入) 615,259 円		
(2) 県民の森や山に対する主体的な活動の支援	17,377,619 円		
	(入) 17,377,619 円		
県			
⑧こうち山の日推進事業	9,822,153 円	県民一人ひとりが森林や山を守る活動の重要性に対する理解と関心を深めていただくための「こうち山の日(11月11日)」を中心に、県民が主体となって行う活動を支援しました。	こうち山の日推進事業費補助金 8,874,000 円 こうち山の日県民参加支援事業委託料 948,153 円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 9,822,153 円		
⑨森づくりへの理解と参加を促す広報事業	6,934,110 円	森林の関心の高い方に限らず、幅広い県民を対象に、森林環境税の目的や使いみちなどや森林の大切さなどをPRしました。	パンフレット等作成委託料 400,680 円 森林環境税情報誌作成等委託料 6,533,430 円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 6,934,110 円		
⑩運営委員会等開催費	621,356 円	県民意見の反映や森林環境保全基金の透明性を確保するための運営委員会を開催しました。	運営委員会開催等事務費 621,356 円
(林業振興・環境部 林業環境政策課)	(入) 621,356 円		
(3) 持続可能な山の暮らしを支える森づくりへの支援	32,133,598 円		
	(入) 32,133,598 円		
木材利用			
⑪木の香るまちづくり推進事業	32,133,598 円	県内の幼稚園、保育園、小中学校、公共的施設の行う木を活用した取り組みを支援しました。また、公共的空間の内外装に県産材を活用した整備を支援しました。	木の香るまちづくり推進事業費補助金 31,898,000 円 事務費 235,598 円
(林業振興・環境部 木材利用推進課)	(入) 32,133,598 円		